



## 「自分も周囲も大切に作る心ー思春期教育講座ー」

「思春期教育講座」を学年ごと順次行っています。1、2年生は終了。3年生は特別日課で行う予定です。多感で成長著しい中学校時代。

子どもたちの心と体はアンバランスだったり、急激に発達したりと変化の激しい時期です。子どもたち自身も、自分は「どうなっているのか」「どう思われているのか」「気持ちのモヤモヤはなぜ?」「周囲と違い(性格、体格)が気になる」など…様々な思いを抱えています。また良くも悪くも多様な情報が簡単に入る社会環境の中で、泳ぐどころか流されそうになっている子どもも多いかもしれません。

本講座は藤沢市保健所(保健予防課・子ども健康課)の協力で開催いたしました。思春期の心身の発達や性に関すること。男女の違い、個々の違いなど様々な点から保健師さんからお話くださり、命、自分や周囲について、これからの生き方など考えを深めることが出来たようです。

- 今まであまり意識して思春期に起こることについて考えたことがなかったので、考えるきっかけができて良かったと思います。
- 人の体はそれぞれ違って、感情も違うことがわかりました。だから自分の感情を伝えるだけではなく、相手の感情をきいたりしたほうが良いなと思いました。----- 不安なことがあったらお母さんなど誰か大人にはなそうかと思いました。
- 今回の授業で、私たちが普段ならわからないことを教えてもらって本当にありがたかった。---- 精神的にもキツイときや、苦しいときが、今後もっと増えると思うから、一人でかかえこまず、周りの人に頼ろうと思った。



○今日、話を聞いて、無知って怖いんだなと思いました……中学生は、まだ知識が足りない人が多いと思うので、こういう教育講座を聞いて、正しい判断をできるような人になる中学生が増えるといいなと思いました。責任ということが大切だと思いました。

(以上、2年生の感想より抜粋)

予想以上に子どもたちの琴線に触れたようです。我々も子ども共に学び、寄り添いながら取り組むことの大切さを実感しました。

今後、自分を大切に、周囲も大切にしながら成長していくことを願っています。

## ◎善中トピックス

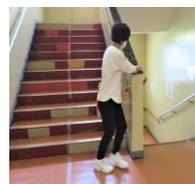
### その一「視聴覚室」

南棟視聴覚室に大型テレビ(50インチ)を設置しました。小さな画面よりも、動画、教材を視聴しての学習効果の向上が期待できます。効果的な活用を今後も検討していきます。



### その二「スクール・サポート・スタッフ」

コロナ対策として、職員の加配がされています。スクール・サポート・スタッフは県から配置され、校内の消毒や事務作業等、コロナ感染予防のため増加した業務を担当する職員です。校内の大切な環境衛生の守護神です。



### その三「殺菌ロボット」

コロナウイルス感染等の対応として注目されている、ロボットでの消毒。主に病院で使用され始めています。今後、学校での導入を視野に入れて、県庁、市役所の関係課の依頼を受け、本校で稼働実験を行います。

(12月14日(月))

打ち合わせ日に1教室だけ殺菌効果を測定してみました。教室内で汚れの数値が高かったのは、椅子の背もたれの裏側上部でした。殺菌灯で紫外線を照射すると三分の一程度まで減少しました。数分照射時間を延長すればもっと効果が上がるとのこと。当日は遠隔操作で動くロボットが(画像参照)が昼休み渡り廊下に登場します。(殺菌はしません)



科学技術の素晴らしさを感じてほしいと思っています。

### 「運動部活動『合同チーム』から考えたこと」



本校野球部は御所見中学校野球部と合同チームを編成して、公式戦に挑戦しています。先日、練習試合を応援してきました。我がチームは2校合わせても十数人…。相手校は2チーム組んでもなお余裕がある大所帯。地域や学校規模によって差があるにしろ、合同チームはにわかに増えているように感じています。

これは現在の部活動が抱える課題の一つだとも捉えています。教員の働き方改革から「部活動」のあり方について議論される機会が増えてきました。これまで顧問不足や体罰など様々な問題が取り上げられてきましたが、これまで学校部活動でしか取り組めなかった種目でも、クラブチームなど学校外での活動へと選択範囲が広がりました。そして、少子化とあいまって自校だけでは活動がなりたたない部活動が出てきたことは、学校で担ってきたものを今後どうしていくことが最善なのかを考える時が来たのだと思います。この課題は、今後、教育行政や生徒、家庭、地域とともに考えていきたいと思っています。

さて、ここでは我が合同チームの活動から考えたことを述べたいと思います。

まず、学校環境などバックボーンが違う生徒の集合体から生み出されるものはなんだろうか?と疑問よりも期待している面がありました。試合ができない → 出来る!という喜びが得られることや、そこから目標を持って取り組むことで、自身やチームの成長が期待できるなど、チームにならなければ味わえないものが手に入ると考えていました。

当日は実際にそのとおりでした。良い試合でした……。

笑顔、プラスな声かけ、声出し。励まし合い、喜び合い……最後は公式、練習試合通じて初勝利!チームで成し遂げる喜びがそこにはありました。グラウンドでの表情は、みんな素敵でした。加えて、御所見中選手とは名前呼び合ったり、話し合ったりと単なる交流ではなく、共に活動するチームへと成長していると……。

他校との合同では課題も多いでしょうが、子ども同士でのつながりは野球に限らず、他にも良い影響が期待できる。合同チームは貴重な経験です。先日の試合を応援しながら、それを確信しました。



そうとはいえ、来年度は両校とも新入部員が入り、単独チームで対戦できることを願っています。

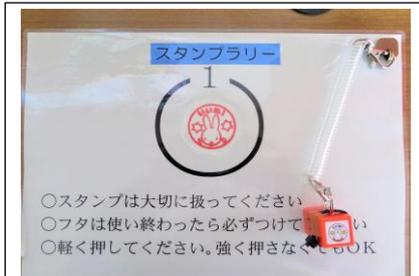
## 「善中 芸術祭」

9月に開催予定だった「文化祭」の代わりとして文化展覧会を行いました。内容は教室や渡り廊下等を利用して、文化部：「文芸部」「理科部」「美術部」と6組、そして「総合的な学習」や教科の展示です。名付けて「善中芸術祭」。素敵なパンフレットはスタンプラリーとしても活用され、コンプリートすると景品……という企画です。



校舎内がミュージアムと言うと大げさと思われるかもしれませんが、制作者の個性（＝創造力・探究心＋技術）のすばらしさが光っています。

11月30日から12月4日までの期間、三者面談期間中と合わせたことで、親子で鑑賞いただく家庭もあり、感謝しております。ありがとうございました。文化祭では1日のみですが、じっくり味わえるところは、コロナ禍ならではの工夫の成功例として繋げていきたいと思えます。



各コーナーにあるスタンプ



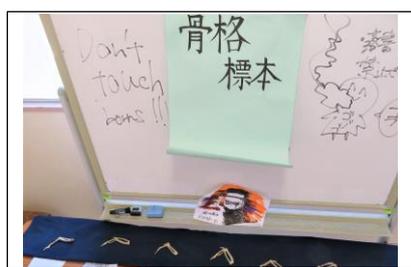
文芸部 創作漢字



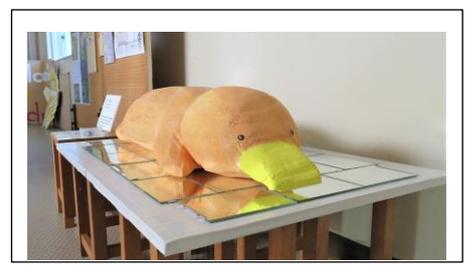
6組 花畑



6組 家庭科 作品



理科部 骨格標本



美術部 カモノハシ



2年 国語 本の紹介



1年 社会科 世界の国々



3年 平和学習

## 1月 主な予定

1月 7日 (木)	朝会 3年実力テスト	1月20日 (水)	1年 遠足 スキー教室
12日 (火)	一斉委員会	28日 (木)	2年 班別自主行動 (横浜)
15日 (金)	全校評議会		